



## 改善提案委員会より

大田 常務



### 「ロジックツリー」

スタッフの皆様には日々「誠意と努力」で各現場でご尽力頂き、感謝申し上げます。  
 今回は、業務改善における思考法としての「ロジックツリー」についてお話したいと思います。

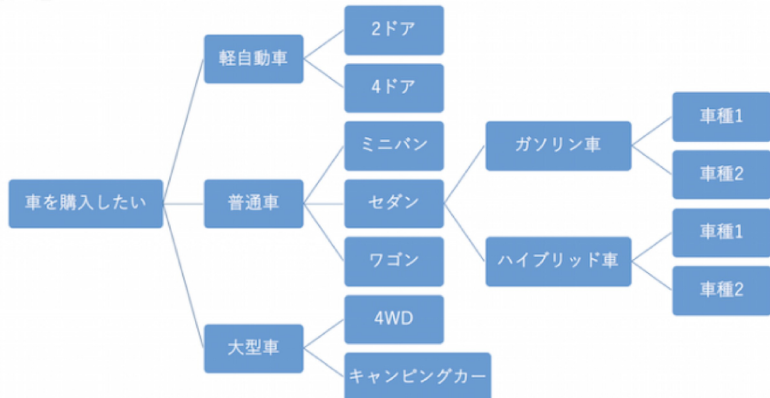
「ロジックツリー」とは、ロジカルシンキング（論理的思考）を活用する為の手法です。

「ロジックツリー」を直訳すると「論理の木」です。木は、幹・枝・葉で構成されており、幹より枝、枝よりも葉の方が細かいように先に行けば細分化されます。この木の構成のように、大きな情報を分析・細分化し、それを可視化するために順に並べたものが「ロジックツリー」です。

「ロジックツリー」には、Whyツリー（原因追及ツリー）、Whatツリー（要素分解ツリー）やHowツリー（課題解決ツリー）等の分類に分かれ、「ロジックツリー」を活用するメリットは、問題が見える化で把握、原因の特定、問題解決策の計画性、解決策が共有できる等が挙げられます。

簡単な例として「車購入」のロジックツリーを掲載していますので、他業務改善において、参考にして下さい。  
 引き続き、皆様からの改善提案をお待ちしております。

### 「車購入」のロジックツリー



## 安全衛生委員会より

佐藤 克徳 社長



### 「防災訓練実施」

去る1月17日、弊社管理物件のひとつである明石の商業施設に於いて地元の錦江幼稚園の園児20名を迎えて防災訓練を実施しました。

この商業施設は北館地上9階建て、南館地上14階建て（住宅棟含む）を有する施設で、明石市の津波一時避難ビルに指定されています。

例年、阪神・淡路大震災のあった1月17日に地震と津波を想定した防災訓練を実施していましたが、コロナ禍の影響で今回は3年振りの開催となりました。

防災頭巾を被った園児たちは、小さな歩幅で一段一段足元に注意しながら避難階段を7階まで登り切り、屋上サービスヤードにて園長先生の講話を聞いたあと、全員で被災者への黙祷を捧げました。

子供の頃から防災への意識と避難の基本的な行動を身につけることはとても大事ですので、今後も活動の輪を広げて地域社会に貢献できればと思います。



## 総務部より

藤原 克行 取締役



### 本社展示物紹介

今年も明石の商業施設で勤務されていた杉本睦子さんより、干支(うさぎ)押絵を会社用・会長用と二つ頂きました。  
 ご退職後も当社を気に掛けて頂き、押絵という形で現在も繋がりがある事に、感謝のひとつです。  
 本社事務所に飾っています。ありがとうございました。



### 表彰案内

#### 社内永年勤続者表彰

今年度も、長年ご勤務（15年越え）頂いておられる方、5名にお祝いをさせて頂きました。  
 日々のご尽力によりお客様からも喜んで頂き、取引継続に繋がっています。  
 まだまだ終息しないコロナ禍ですが、お身体には十分にお気をつけて頂き、引き続きよろしくお願ひします。  
 この場をお借りして、感謝申し上げます。

- |         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 池田政司 さん | 勤続15年10ヶ月 | (写真左) |
| 登本澄香 さん | 勤続15年5ヶ月  | (写真中) |
| 池田清子 さん | 勤続15年3ヶ月  | (写真右) |
| 吉岡光子 さん | 勤続15年1ヶ月  |       |
| 唐内多美子さん | 勤続15年0ヶ月  |       |
- (吉岡さん、唐内さんは諸事情によりご退職されました)



#### 第76回優良従業員表彰

明石商工会議所主催の社外表彰で、管理部：森本直樹さん（写真左）、総務部：宮崎基史さん（写真右）を推薦しました。  
 森本さんは現場の管理・営業と日々奮闘し、お客様、スタッフ共に信頼されるよう努力しています。  
 宮崎さんは総務で日々事務業務をこなし、スタッフさんとの関わりも多くなり、頼りになる存在になってきました。  
 令和5年1月27日に表彰式が行われる予定です。





## 年頭にあたり

2023年1月25日  
ピアサービス株式会社  
取締役社長 佐藤克徳



皆さま、明けましておめでとうございます。  
昨年も各現場、それぞれの持ち場におきましては、コロナのリスクと向き合いながら最前線で頑張ってもらい、また人手不足に伴う欠員等にも献身的なご協力を賜り、誠に有り難うございました。  
お陰様で、私たちの仕事が社会基盤にとって必要不可欠な「エッセンシャルワーク」であるとの認識が、世間的にも浸透してきたように思います。

さて、先ず直近の業績報告となりますが、昨年は売上高20億円・営業利益1億円という今年度の数値目標達成を射程圏内に捉える事が出来ました。  
さらに今年は1月より大型の工事案件が続き、4月からは川重明石工場の請負業務拡大ほか、新規ベース案件も控えており、例年にも増して活気あるスタートを切っております。  
これもひとえに、従業員の皆さま一人ひとりが、誠意と努力により「企業理念」と「四方よし」の精神のもと、地道に実践されて来た成果の現れだと感じています。  
中期目標として3年後には売上高30億円・営業利益3億円の達成を掲げ、更なる高みを目指してまいります。

「資産は人なり」という言葉のとおり、私の役目は「従業員の物心両面の幸せ」のため、現状に満足せず道徳と経済合理性の両立をとことん追求することであると肝に銘じております。  
その実現のためには、皆さんを巻き込みあらゆる取り組みにチャレンジする所存です。  
昨年末より本社では、「企業理念」と「四方よし」の精神に基づく、より具体的な日々の基本行動の価値感を明文化するため、社員参加型での研修を始めました。その他、キャリア面談、改善提案制度、従業員表彰制度、ノー残業デー、ワークシェアリングを推進し、モチベーションの向上を図ってまいります。  
また、4月には兵庫県宍粟市に於いて福利厚生施設をオープンさせる予定です。  
前向きな組織活力を生むため、レクリエーションやワーケーションを通じて、心身共のリフレッシュはもとより、取引先との親睦、家族や仲間とのコミュニケーション、新たなビジネスアイデア創出の場としても有効利用できればと考えています。

ピアサービスで働く皆さんが、経済的、身体的、精神的、社会的にバランス良く満たされた状態で、やりがいを感じながら主体性を持っていきいきと働く姿は、想像しただけでもワクワクします。  
この、目には見えないけれども皆さんから醸し出される「雰囲気」、「エネルギー」がピアサービスの最大の強みとなり、持ち味となり、企業風土として継承されていけば、これから10年先、20年先、社会がどんなに変わろうとも、持続可能な経営が成り立っていくと信じています。

最後に、昨年末は残念ながら立て続けにスタッフの怪我や事故が相次ぎましたが、忙しい時ほどより一層気を引き締めて、今年こそ無事故無災害で穏やかな1年を過ごせるよう祈念いたします。

それでは、今年もよろしく願いいたします。